

平成 19年 12月 13日

各 位

上場会社名 株式会社ダイサン 代表者名 代表取締役社長 三浦基和 (コード番号 4750 大証第2部) 問合せ先 取締役管理本部本部長 住川章雄 (TEL:06-6243-6341)

(訂正)平成20年4月期中間決算短信(非連結)の一部訂正について

平成 19 年 12 月 4 日に公表した「平成 20 年 4 月期 中間決算短信(非連結)」の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1.訂正理由

【中間キャッシュ・フロー計算書】…現金及び現金同等物に預入期間が3ヶ月を超える定期預金を含んでおりました。

2. 訂正箇所

【1ページ】1.平成19年10月中間期の業績(平成19年4月21日~平成19年10月20日)

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 10 月中間期	207	260	138	<u>1,147</u>
18 年 10 月中間期	327	591	372	1,601
19年4月期	621	686	189	1,239

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 10 月中間期	207	260	138	<u>1,047</u>
18 年 10 月中間期	327	591	372	1,601
19年4月期	621	686	189	1,239

【3ページ】1.経営成績 (2)財政状態に関する分析 キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが 207 百万円となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが 260 百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが 138 百万円となったこと等により、前中間会計期間末に比べ 454 百万円減少し、1,147 百万円となりました。

---省略---

(訂正後)

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが 207 百万円となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが 260 百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが 138 百万円となったこと等により、前中間会計期間末に比べ 554 百万円減少し、1,047 百万円となりました。

---省略---

【14ページ】4.中間財務諸表 (4)中間キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

		前中間会計期間 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 18 年 10 月 20 日)	当中間会計期間 (自 平成 19 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 10 月 20 日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 4 月 20 日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額(千円)	
省略					
財務活動によるキャッ シュ・フロー					
短期借入金減少額		200,000	-	650,000	
長期借入れによる収入		650,000	-	650,000	
長期借入金の返済によ る支出		16,600	77,700	67,700	
配当金の支払額		60,794	60,794	121,589	
財務活動によるキャッ シュ・フロー		372,605	138,494	189,289	
現金及び現金同等物の 増減額(:減少)		108,593	191,775	254,120	
現金及び現金同等物の 期首残高		1,493,168	<u>1,339,047</u>	1,493,168	
現金及び現金同等物の 中間期末 (期末)残高		1,601,761	<u>1,147,271</u>	1,239,047	

(訂正後)

		前中間会計期間 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 18 年 10 月 20 日)	当中間会計期間 (自 平成 19 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 10 月 20 日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月21日 至 平成19年4月20日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
省略				
財務活動によるキャッ シュ・フロー				
短期借入金減少額		200,000	-	650,000
長期借入れによる収入		650,000	-	650,000
長期借入金の返済によ る支出		16,600	77,700	67,700
配当金の支払額		60,794	60,794	121,589
財務活動によるキャッ シュ・フロー		372,605	138,494	189,289
現金及び現金同等物の 増減額(:減少)		108,593	191,775	254,120
現金及び現金同等物の 期首残高		1,493,168	1,239,047	1,493,168
現金及び現金同等物の 中間期末 (期末)残高		1,601,761	1,047,271	1,239,047

【24ページ】注記事項 (中間キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

前中間会計期間 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 18 年 10 月 20 日)		当中間会計期間 (自 平成 19 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 10 月 20 日)		前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 4 月 20 日)	
現金及び現金同等物の中間期 末残高と中間貸借対照表に記 載されている科目の金額との 関係		現金及び現金同等物の中間期 末残高と中間貸借対照表に記 載されている科目の金額との 関係		現金及び現金同等物の期末残 高と貸借対照表に記載されて いる科目の金額との関係	
(平成 18 年 10 月 2	(千円)	(平成 19 年 10 月 :	(千円)	(平成 19 年 4 月 2	(千円)
現金及び預金勘定 現金及び現金同等物	1,601,761	現金及び預金勘定 見金及び現金同等物	1,147,271	現金及び預金勘定 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金	1,339,047
		- 70 ale 7 3 3 17	<u>.,,</u>	現金及び現金同等物	1,239,047

(訂正後)

前中間会計期間 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 18 年 10 月 20 日)	当中間会計期間 (自 平成 19 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 10 月 20 日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成 18 年 4 月 21 日 至 平成 19 年 4 月 20 日)	
現金及び現金同等物の中間期 末残高と中間貸借対照表に記 載されている科目の金額との 関係	現金及び現金同等物の中間期 末残高と中間貸借対照表に記 載されている科目の金額との 関係	現金及び現金同等物の期末残 高と貸借対照表に記載されて いる科目の金額との関係	
(平成 18 年 10 月 20 日現在) (千円) 現金及び預金勘定 1,601,761	(平成 19年 10月 20日現在) (千円) 現金及び預金勘定 1,147,271	(平成 19年4月20日現在) (千円) 現金及び預金勘定 1,339,047	
現金及び現金同等物 1,601,761 	預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 <u>100,000</u>	預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 100,000	
	現金及び現金同等物 1,047,271	現金及び現金同等物 1,239,047	